

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	特別支援教育推進事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	01	04	03	55
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	指導課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	濱崎 祐子				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	特別に支援が必要な幼児、児童、生徒	意図	発達障害や不登校等で、学級内での学習が困難な児童生徒に対して学習の場を確保する。知的・情緒・言語・聴覚障害等の児童生徒に対し、一人一人のニーズに応じた指導を
事業内容	言語障害や発達障害などの理由により、特別な支援が必要な幼児、児童、生徒に対して継続的に、関係機関と連携して支援できるように財政的支援を行う。 関係機関が相互に共通理解を深め、よりよい支援ができるよう研修の充実を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	特別な支援を要する児童生徒のための特別支援教室は全校設置することができ、学校での活用が図られている。一人ひとりのニーズに応じた専門的な指導が行えるように、通級指導教室、特別支援学級の充実を図っている。学校に学ぶ場があることによって児童生徒個々の力を伸ばすことができている。教員の特別支援教育に対する理解を深め、子どもに寄り添った指導に努めている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 特別支援教室設置校数	23	23	23	校	→→	
	② 通級指導教室設置校数	7	7	8	校	↑↑↑	
	③ 特別支援学級設置校数	13	15	18	校	↑↑↑	
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	特支学級設置校が増えたことで、保護者や児童生徒のニーズに対応できるだけでなく特別支援教育に対する理解の深化や校内支援体制作りの向上にも役立っている。						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成24年度	平成25年度	平成26年度	特別な支援が必要な幼児児童生徒に対して、個別的教育支援・指導計画を作成し、サポートファイルを通じて保護者と情報を共有できるようになってきた。また、研修会で大学教授等を招聘することで、教員が、個々の児童生徒に応じた適切な指導ができるようになってきている。就学指導委員会にかかるケースは24年度151件、25年度184件、26年度144件となった。教育相談でも検査をとるケースが増加し、特別支援教育への保護者の関心の高まりが見られている。今後も特別な教育的支援が必要な児童生徒のニーズに合わせた環境整備を進めていく。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,498,010	2,837,311	3,316,822				
事業費(b)(円)	1,498,010	2,837,311	3,316,822				
うち一般財源	1,498,010	2,837,311	3,316,822				
職員給与費(c)(円)							
人役・職員(人)							
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	特別な支援を必要とする児童生徒一人一人のよりよい教育環境のために、さらなる事業の拡大を図る。	③取り組みの課題	知的特別支援学級を3校、情緒通級指導教室を1校開設したが、まだ小中学校で未設置校がある。情緒特別支援学級や言語通級指導教室の新設の要望もあり、今後増やしていきたい。
②今年度(H26)に実施した取り組み	医療、教育、福祉など関係機関の担当者が集まり、特別支援連携推進協議会を年2回開催した。知的の特別支援学級を小学校1校、中学校2校、情緒通級指導教室を中学校1校に新規開設した。	④今後の改善計画	知的特別支援学級の全校設置とともに障害種に応じて適切な指導ができるよう、情緒特別支援学級や、ニーズの多い言語通級指導教室の開設を進める。